

# 市立資料館館蔵品展 ～酒田の書画・工芸品～



後藤三惣  
「透彫鶏籠置物（江戸後期）」  
市指定文化財

昭和53年の設立から35年がたつ酒田市立資料館には、市民の協力を得て10万点を越える資料が保存されています。城輪柵出土品、西廻り航路の貿易品、偉人たちが残した書画・工芸品、昔懐かしい暮らしの道具など、酒田の歴史を物語る資料を展示し、市民の皆さまへ紹介しています。

今回の企画展では資料館収蔵の資料の中から、市指定文化財「透彫鶏籠置物」を含む書画、工芸品、美術品を中心に展示します。普段なかなか展示することができない品も数多くあります。酒田ゆかりの文人・職人が残した逸品をご覧ください。

会期／4月8日(月)～6月17日(月) 会期中無休

時間／午前9時～午後4時30分

入館料／大人100円、学生50円（小中学生は土曜・日曜日無料）

◆5月5日(祝)、19日(日)、20日(月)、21日(火)は入館料無料。

◆希望者には展示内容を解説しています。

酒田市立資料館 ☎24-6544



加藤雪窓「韓信忍耐の図（明治期）」

土門拳記念館  
開館30周年

## 腕白小僧がいた

酒田市立資料館 ☎31-0028



お使い小僧（1955）

土門拳の代表作の一つ「こどもたち」より、昭和の生き生きとした子どもの姿をとらえた作品を展示します。彼らが元気いっぱい飛び回った瞬間を一枚の写真に収め、その姿は今でも輝いています。今回の展示にあたり新たに制作したパネルで、土門が捉えた腕白小僧たちを迫力ある大画面でご覧いただけます。

併せて「筑豊のこどもたち」より、炭鉱に生きる子どもの姿を展示します。困窮した生活の中でも日々力強く生きる姿を記録した、心を打つ作品です。

会期／4月10日(水)～6月16日(日)

会期中無休

時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

入館料／一般420円、高校・大学生210円、小中学生100円（小中学生は土曜・日曜日無料）



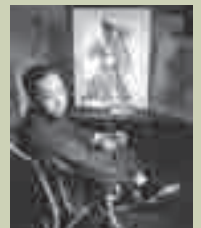
母のない姉妹（1959）

企画展示室Ⅱ

会期／4月22日(月)～6月16日(日)

洋画家 梅原龍三郎から土門へ宛てた書簡を初公開します。

### 風貌



酒田市広報 [平成25年] 2013.4.1 No.179

## 私の街 さかた

市章

発行：酒田市【代表／本間正巳】



【市の木】  
ケヤキ



【市の花】  
トビシマカンゾウ



【市の鳥】  
イヌワシ

男 52,329人(-36) 女 58,207人(-17)  
【酒田市の人口】110,536人 世帯数 41,740(-43)

【平成25年2月28日現在】( )内は対前月増減数  
◆住民基本台帳制度の改正により外国人住民も含んだ数値です。

本紙に関するご意見、ご要望をお寄せください。

### 酒田市政策推進課

〒998-8540 山形県酒田市本町二丁目2番45号  
●TEL.0234-22-5111(代表) ●FAX.0234-26-3688  
●E-mail koho@city.sakata.lg.jp  
●酒田市ホームページURL  
http://www.city.sakata.lg.jp/

### 八幡総合支所

〒999-8292 酒田市観音寺字寺ノ下41番地  
TEL.0234-64-3111(代表) FAX.0234-64-3110

### 松山総合支所

〒999-6861 酒田市字山田27番地の4  
TEL.0234-62-2611(代表) FAX.0234-62-2618

### 平田総合支所

〒999-6711 酒田市飛鳥字契約場30番地  
TEL.0234-52-3111(代表) FAX.0234-52-3116

ちびっこ  
ギャララー No.90



宮野浦  
保育園

あべ ちさきちゃん

「おながくのひろば、びあにーがんぼったよ」